

コンピュータチェック事例コード

48SJ990424703

コンピュータチェック内容

同日に人工腎臓（慢性維持透析を行った場合 1）、人工腎臓（慢性維持透析を行った場合 2）又は人工腎臓（慢性維持透析を行った場合 3）とエリスロポエチン製剤、ダルベポエチン製剤又はエポエチンベータペゴル製剤が算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

人工腎臓（慢性維持透析を行った場合 1）、同（慢性維持透析を行った場合 2）及び同（慢性維持透析を行った場合 3）の場合には、エリスロポエチン製剤及び、ダルベポエチン製剤及びエポエチンベータペゴル製剤の費用は所定点数に含まれており、別に算定できないとされています。

初回検証からフォローアップ検証までの改善状況及び今後の対応

全都道府県改善

フォローアップ検証終了時点の改善都道府県数

47

■都道府県の改善状況

初回検証のフォローアップ対象都道府県数	フォローアップ検証後の未改善都道府県数
3	0

■誤り件数の改善状況

要因別	初回検証の誤り件数/年	フォローアップ検証の 誤り件数/6か月（年換算）	改善率
職員	25	1（2）	92.0%
審査委員	2	0（0）	100.0%
合計	27	1（2）	92.6%

■フォローアップ検証で改善（※少数事例に該当する都道府県含む）した都道府県：3

栃木、埼玉、高知

※少数事例は、コンピュータチェック根拠と異なる件数や割合が以下のとおりである。

- ・全国で年間10件未満の事例
- ・年間100件未満かつ1割未満又は都道府県別少数事例基準件数以下の都道府県【令和5年10月以降】
- ・年間10件未満かつ1割未満又は年間1件の都道府県【令和5年9月まで】
- ・全都道府県が適正な審査に改善。ただし、少数事例に該当する都道府県は、差異が確実に解消するよう引き続きコンピュータチェック内容及び根拠の連絡・周知を徹底する。

2024年2月～2024年7月審査分

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数803件のうち、コンピュータチェック根拠と異なる審査は1件（0.12%）

都道府県	検証結果										
	該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		適正審査合計	適正審査の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等から適正	異なる審査合計	異なる審査の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定返戻計					
01 北海道	53										
02 青森	3										
03 岩手	6										
04 宮城	17										
05 秋田	3										
06 山形	5										
07 福島	11										
08 茨城	8										
09 栃木	5										
10 群馬	7										
11 埼玉	27										
12 千葉	29										
13 東京	155										
14 神奈川	38										
15 新潟	13										
16 富山	1										
17 石川	7										
18 福井	7										
19 山梨	2										
20 長野	10										
21 岐阜	4										
22 静岡	14										
23 愛知	39										
24 三重	13										

都道府県	検証結果										
	該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		適正審査合計	適正審査の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等から適正	異なる審査合計	異なる審査の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定返戻計					
25 滋賀	0										
26 京都	18										
27 大阪	78										
28 兵庫	52										
29 奈良	5										
30 和歌山	2										
31 鳥取	6										
32 島根	3										
33 岡山	18										
34 広島	10										
35 山口	3										
36 徳島	2										
37 香川	5										
38 愛媛	13										
39 高知	10	9	90.00%	8	1	9	0	1	10.00%	1	0
40 福岡	45										
41 佐賀	3										
42 長崎	5										
43 熊本	9										
44 大分	15										
45 宮崎	3										
46 鹿児島	8										
47 沖縄	13										
全国	803							1	0.12%	1	0

※グレーは改善都道府県

2021年10月～2022年9月審査分

該当件数に対する検証結果

少数事例の基準の整理により、検証前レポートの検証対象20都道府県は**19都道府県に変更**
検証の結果、該当件数2,023件のうち、**コンピュータチェック根拠と異なる審査は86件（4.25%）**
検証対象19都道府県のうち、**フォローアップ対象は3都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			コンピュータチェック根拠と異なる審査			
					査定	返戻	査定 返戻 計				
								異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
01 北海道	144										
02 青森	8										
03 岩手	11										
04 宮城	31	29	93.55%	17	0	17	12	2	6.45%	2	0
05 秋田	4										
06 山形	7										
07 福島	27	26	96.30%	20	2	22	4	1	3.70%	1	0
08 茨城	21										
09 栃木	23	14	60.87%	13	1	14	0	9	39.13%	9	0
10 群馬	16	16	100.00%	6	1	7	9	0	0.00%	0	0
11 埼玉	104	88	84.62%	77	9	86	2	16	15.38%	16	0
12 千葉	122	116	95.08%	78	1	79	37	6	4.92%	5	1
13 東京	280	264	94.29%	231	4	235	29	16	5.71%	8	8
14 神奈川	128	116	90.63%	88	4	92	24	12	9.38%	12	0
15 新潟	9										
16 富山	2										
17 石川	9										
18 福井	7										
19 山梨	12										
20 長野	27	25	92.59%	19	2	21	4	2	7.41%	2	0
21 岐阜	21										
22 静岡	36	35	97.22%	16	0	16	19	1	2.78%	1	0
23 愛知	108	107	99.07%	55	1	56	51	1	0.93%	0	1
24 三重	23										

都道府県	検証結果										
	該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			コンピュータチェック根拠と異なる審査			
					査定	返戻	査定 返戻 計				
								異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
25 滋賀	30	30	100.00%	17	1	18	12	0	0.00%	0	0
26 京都	40										
27 大阪	237	229	96.62%	162	12	174	55	8	3.38%	8	0
28 兵庫	136	130	95.59%	81	1	82	48	6	4.41%	1	5
29 奈良	12										
30 和歌山	24	24	100.00%	10	2	12	12	0	0.00%	0	0
31 鳥取	12										
32 島根	7										
33 岡山	13										
34 広島	15										
35 山口	11										
36 徳島	9										
37 香川	17										
38 愛媛	10										
39 高知	13	11	84.62%	8	1	9	2	2	15.38%	0	2
40 福岡	85	83	97.65%	67	1	68	15	2	2.35%	2	0
41 佐賀	4										
42 長崎	24										
43 熊本	18										
44 大分	41	39	95.12%	22	1	23	16	2	4.88%	1	1
45 宮崎	4										
46 鹿児島	54	54	100.00%	19	1	20	34	0	0.00%	0	0
47 沖縄	27										
全国	2,023							86	4.25%	68	18

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当